

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 298

2019年5月15日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

「3000万人署名」九条の会連絡会の集約は35,837筆

2019年4月22日現在 宮城県内9条の会連絡会

4月22日現在、35,837筆になりました。なお、九条の会以外の団体では181,946筆の到達であり、合計で217,783筆になっています。3000万筆めざしてがんばりましょう。

みやぎ憲法9条の会では着払いハガキ付きチラシを5万枚作成しました。これまで、9条の会チラシの届いていない地域を中心に広く全戸配付しましょう。

すでに各九条の会にサンプルをお送りしておりますので、必要枚数の申請をみやぎ憲法九条の会事務局にしてください。

申請に合わせてお送りいたします。

ちゃんと手渡したい!
この子たちに、平和を

政治の後割ははたつありません
ひとつは、国民を飢えさせないこと、
安全な食べ物を食べさせること、
もうひとつは、これが最も大事です。
絶対に戦争をしないこと!

菅原文太

宮城県内九条の会連絡会
事務局 みやぎ憲法九条の会
Tel. 02-725-9819 E-mail: 99@99.jp

安倍首相の
憲法改憲案 本当なの?
何も変わらないって...

「自衛隊を憲法9条に書き込む」

自衛隊のこれまで
自衛のための最小限度の実力
これまで憲法政府は、自衛隊は日本が認められ
た時の最小限度の実力組織であって「軍隊」で
はないから、憲法9条に反しないと説明してき
ました。

憲法9条に書き込むと
他国の戦争に参加して武力行使する重罪に
2015年に成立した安全保障
関連法(安保法)により、自
衛隊は日本が攻撃されてい
なくても、他国とともにつ
ても、どこでも武力行使で
きる
ことになりました。
自衛隊の性格がこれまでと大きく変わり、「軍隊」
としての働きをするようになります。
つまり、9条が無効と同じことになるのです。

日本国憲法 第九条
日本国は、主権的存続を保障する国際平和を維持に寄与し、国際
の紛争を解決し、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解
決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2 前項の目的を達するため、警察官その他の職力は、これを保持
しない。国の交戦権は、これを認めない

郵便はがき
9 8 1 - 8 7 9 0

仙台市青葉区
仙台市青葉区
176
郵便番号
2020年1月20
日まで

みやぎ
憲法九条の会
3000
万署名
係

仙台市青葉区
仙台市青葉区
176
郵便番号
2020年1月20
日まで

変えよう！安倍政治ストップ！ 改憲発議

6・9宮城県民大集会 於：仙台市錦町公園

日時：6月9日(日) 午後1時より 集会終了後アピール行進

守ろう！いのち くらし ふるさと そして、平和 私たちは呼びかけます。

戦後70年、日本の私たちは現行憲法のもと、民主的市民社会の形成をめざし、平和国家への道を歩んできました。しかし、私たちは今、戦前に引き戻されるかのようです。

安倍政権は2014年の集団的自衛権行使容認の閣議決定以来、堰をきったように「戦争できる国・する国」に向かってきました。2015年の安全保障関連法の制定により、自衛隊はこれまでの「攻められた時の最小限度の実力」から、「他国とともに武力行使することができる」とされました。憲法違反の立法です。

一昨年5月、安倍首相は、憲法9条に、この自衛隊を書き込むとする「9条改憲」を表明しました。

「戦力不保持」も「交戦権の否認」もなし崩しにするものです。

戦争国家への道は、私たちの命もくらしも脅かします。

ウソとデタラメだらけ、問答無用、数の力で押し通す強権的な政治が行われています。市民の力で、まっとうな政治を取り戻しましょう。

呼びかけ人

相原研一(宮城県内九条の会連絡会運営委員長)・青木正芳(宮城革新懇代表)・浅野昭子(「女の平和」ピースアクションみやぎ世話人)・明日香壽川(東北大学教授)・安孫子麟(宮城憲法会議代表委員)・安達喜美子(朝市センター保育園園長)・阿部長壽(元みやぎ登米農協組合長)・石川雅之(パレスチナと仙台を結ぶ会代表)・板垣乙未生(東北大学名誉教授)・みやぎ憲法九条の会事務局長)・伊藤恵仁(戦争政策反対宮城県民連絡会事務局長)・稲垣達也(ピアニスト・作曲家)・大木れい子(婦人民主クラブ宮城県協議会議長)・岡村朋子(宮城のうたごえ協議会会長)・大関健一(元栗駒町長)・狩野猛夫(元松山町長)・刈田啓史郎(宮城県社会保障推進協議会会長)・鹿又喜治(宮城弁護士九条の会代表)・河相一成(東北大学名誉教授)・賀屋義郎(民主教育をすすめる宮城の会事務局長)・一斉焼却に反対する宮城県民連

変えよう! アベ政治ストップ! 改憲発議

6.9宮城県民大集会

オープニングスタート 12:40~
6/9 (土) 13:00~ 雨天決行
仙台市錦町公園
アピール行進 14:00 スタート (仙都会館前まで)

オープニング ハーモニカ演奏
吉田ユージン & Boo Who Uoo
(吉田有徳・有野剛・石井k介の皆さん)
曲: サマータイム/朝日のあたる家・広瀬川リバーサイドジャッフル 他

ゲストトーク
「辺野古」県民投票の会 代表
元山仁士郎さん
県民投票 224
1991年生まれ 宜野湾市出身
元SEALs 沖縄
一橋大学大学院在学

特別発言

- ・首長九条の会
川井貞一さん(元白石市市長)
鹿野文永さん(元鹿野台町長)
- ・女川原発の再稼働の是非をみんなて決める県民投票を実現する会
代表 多々良 哲さん

政党あいさつ
リレートーク
アピール行進

主催 「変えよう! アベ政治 ストップ! 改憲発議 6.9 宮城県民大集会」 実行委員会
連絡先 事務局 電話 080-8206-3511 FAX 022-341-5882 Info.miyagi.undo@gmail.com

守るぞ! いのちくらしふるさとそして、平和

絡会共同代表)・川端英子(のぞみ文庫主宰)・草場裕之(弁護士)・栗田 彰(元大崎市議会議長)・小林悦子(退職女性教職員の会宮城白萩の会会長)・後藤東陽(写真家)・後藤不二夫(名取九条の会代表)・後藤彩子(みやぎ青年9条の会 KIRAKIRA☆9 事務局長)・斎藤信一(弁護士)・酒井孝夫(宮城県退職教職員協議会会長)・酒井文子(みやぎ親子読書をすすめる会代表)・佐藤郁子(宮城県母親大会連絡会会長)・篠原弘典(女川原発の再稼働を許さない!みやぎアクション世話人)・下郡山徹一(社会福祉法人つどいの家理事)・須藤道子(「テロにも戦争にもNOを!」の会世話人代表)・高橋正行(宮城県労連議長・宮城県高等学校障害児学校教職員組合執行委員長)・高橋道郎(NPO 東ティモール日本文化センター理事長)・高橋治(社会福祉法人ヴィーナス会会長)・多々良 哲(女川原発再稼働の是非をみんなで決める会代表)・出浦秀隆(宮城県高校退職教職員の会幹事長)・虎川太郎(宮城県生活と健康を守る会連合会)・中嶋信(徳島大学名誉教授)・中森孜郎(宮城教育大学名誉教授)・新里宏二(弁護士・ともに市政をつくる仙台市民の会代表)・西澤晴代(国際女性デー宮城県実行委員長)・橋本由美子(仙台の子どもと教育をともに考える市民の会代表運営委員)・樋口晟子(元東北福祉大学教授)・布田秀治(2.11 集会事務局・日本キリスト教団いずみ愛泉教会牧師)・布間きみよ(全国一般宮城一般労働組合執行委員長)・本田永久子(子どもたちを放射能から守り、原発から自然エネルギーへの転換をめざす女性ネットみやぎ事務局長)・幕田和子(仙南九条の会連絡会事務局長)・松尾福子(まつお文庫主宰)・松浦健太郎(弁護士)・若手弁護士九条の会事務局長)・松村行衛(元七ヶ宿町長)・松野豊(宮城県平和委員会)・三浦弘康(みやぎ農協人九条の会会長)・元小牛田農協組合長)・三戸部 尚一(宮城県商工団体連合会会長)・宮沼弘明(宮城県民主医療機関連合会会長)・宮野賢一(全日本年金者組合宮城県本部委員長)・森久一(元山元町長)・山形孝夫(宮城学院女子大学名誉教授)・みやぎ憲法九条の会共同代表)・吉田正志(宮城・研究者九条の会代表)・横内勲(憲法を守る市民委員会)・渡辺孝之(宮城県教職員組合執行委員長)

★元山仁士郎さんとの対話集会も開きます。

日時：6月9日(日) 15:30~17:00

会場：東京エレクトロンホール(宮城県民会館) 6F 602会議室

企画：若人が行いますが参加は全年代の方歓迎

5月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市の19日行動

5月21日(火)12:00~13:00 5月19日は青葉まつりのために日程を変更し、平和ビル前で街頭宣伝と3000万人署名活動を実施します。

●石巻市の19日行動

5月19日(日)15:00~16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町の19日行動

5月20日(月)13:00~13:30 場所：涌谷公民館前交差点

(終了後、公民館で「憲法Café」を開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

●小牛田の19日行動(こごた九条の会)

5月19日(日)13:00~13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市の19日行動

5月19日(日)11:00~ 場所：ホームマック前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。5月21日、28日。6月は4日、11日、18日、25日

【これからの県内催事情報】

戦争を語り継ぐ上映会(5月)

「父と暮らせば」

原爆投下から3年後の広島を舞台に、生き残ったことへの負い目に苦しみながら生きている娘と、そんな彼女の前に幽霊となって現れた父。娘の恋を成就させるために、あの手この手を使って娘の心を開かせようとするのだが、娘は頑なにこぼみ続けるのだった。やがて、自分の分まで生きて、広島であったことを後世に伝えて欲しいという父の思いを知ったことで……。

原作：井上ひさし、監督：黒木和雄、出演：宮沢りえ、原田芳雄ほか。(2004年製作、99分)

日時：5月16日（木）13：00～15：00 無料

会場： 泉病院友の会ホール（泉区長命が丘2丁目1-1）

主催： 泉病院友の会 平和の委員会

連絡先：泉病院友の会 378-3883

宮城女性九条の会 総会&講演会

表現の自由を守る！ 平和を守る！／さいたま市九条俳句裁判勝訴から学ぶ

日時：5月18日（土）13：30～15：30（総会は講演終了後15：40～）

会場：仙台市活動サポートセンター6Fセミナーホール／参加費500円

講師：弁護士・石川 智士氏（埼玉中央法律事務所・九条俳句訴訟弁護団）

主催：宮城女性九条の会（連絡先：090-5832-6836）

教科書問題を考える県民のつどい

講演「安倍9条改憲阻止と教科書採択の取り組み」

今年「小学生が来年4月から使用する教科書（新学習指導要領の実施に伴う教科書）と中学生が来年4月から使用する教科書（現行学習指導要領に基づく教科書）が決められます。子どもたちが使う教科書についてみんなで考えましょう。憲法改正と教科書採択の関係とは？

日時：5月19日（日）13：30～16：30

会場：仙台弁護士会館4階大会議室（仙台市青葉区一番町2-9-18）

講師：俵 義文さん（子どもと教科書全国ネット21・代表委員）

入場料：無料、どなたでも参加できます。

呼びかけ団体：子どもと教科書みやぎネット21他

お問い合わせ：子どもと教科書みやぎネット21事務局 022-234-0141

市民と市政をつなぐフォーラム PART 2

「ここが聞きたい！仙台市政のこと～市民と市議の徹底討論」

日時：5月25日（土）13：30～16：00

会場：自治労会館3F（仙台市青葉区二日町7-23）

参加費：500円

主催：ともに市政をつくる仙台市の会

問合せ：080-3140-8785 mail:pcrqk579@ybb.ne.jp（太田）

終わらない原発被害2「おにぎりと憲法」バスツアー

「いのちと故郷を守るために立ち上がった住民」

～放射能汚染廃棄物の一斉焼却に反対し、償却差止の裁判を起こした大崎市池月の住民との交流～

日時：5月25日（土）9：00～16：00

会場：池月地区公民館（あら！伊達な道の駅隣）で交流会

参加費：2000円（バス・昼食代込み）

募集人数：25人

集合：仙台駅東口ロータリー集合（9:00）

内容：仙台駅よりマイクロバスで現地に行き、現地のみなさんと交流の後、池月クリーンセンター、モニタリングポスト視察の上、伊達な道の駅経由で仙台駅に戻ります。16:00仙台駅東口解散予定。、

主催・問合せ：国民の食糧・農業、健康を守る宮城県連絡会（食健連）

仙台市宮城野区小田原山本丁101-6 宮城一般労組内 022-293-3267

仙台合唱団 第12回演奏会

「愛・平和・いのち歌い続けて22年」

日時：5月26日（日）13：30～（13：00開場）

会場：仙台市太白区文化センター・楽楽楽ホール

入場料：一般1000円、障がい者500円、中学生以下無料

問合せ：仙台合唱団事務局 070-6493-5976

鶴ヶ谷地域九条の会お話を聞く会

～伝えたい・この思い「戦争のこと」「平和のこと」～

おじいちゃんから孫たちへ

戦争のもたらす惨禍を知らず、またわざと見ない振りをする人達が政治をリードするようになって、またもや戦争の淵に引きずり込まれそうです。大日本帝国最後の兵士だったみやぎ憲法九条の会顧問の後藤さんが、子や孫たちに戦争のない安全な国を残すために、この前の戦争の時に見聞きしたこと、「戦争だけはしてはいけない。」この思いを歌と映像とお話でお届けします。

日時：5月26日（日）13：30～14：30 懇談14：30～15：00

会場：鶴ヶ谷市民センター（仙台市宮城野区鶴ヶ谷2丁目）

お話：後藤東陽さん(写真家・当会共同代表・1925年生)

*入場無料、中学生・高校生歓迎

主催：鶴ヶ谷地域九条の会 連絡先：事務局 篠原富雄(090-8780-8091)

2019年度第2回憲法学校

自民党改憲案4項目Q&Aの批判的検討「え！本当ですか？」

日時：5月31日（金）18：15開会

会場：仙台市戦災復興記念館4F 第一会議室

講師：小野寺浩史さん（仙台弁護士会憲法委員会委員）

主催：宮城憲法会議

申込不要：どなたでも参加できます。（資料代300円のみ頂戴します）

お問い合わせ：一番町法律事務所(小田) 022-262-1901

第52回憲法連続市民講座

憲法番外地～沖縄からの報告～

日時：6月1日（土）14：00～16：00

会場：仙台弁護士会館4F大ホール

講師：阿部 岳さん(沖縄タイムズ記者)

入場無料・予約不要

主催：仙台弁護士会 共催：日本弁護士連合会(予定)

問合せ：仙台弁護士会 022-223-1001

県民センター設立8周年記念シンポジウム 6・8東日本大震災8年のつどい

これが復興なのか～人間・暮らしの復興を！～

日時：6月8日（土）13：30～17：00

会場：仙台市戦災復興記念館ホール(仙台市青葉区大町2丁目21-1)

パネリスト：中関武志さん(NHK仙台放送局チーフ・ディレクター)、遠州尋美さん(元大阪経済大学教授)、伊藤健哉さん(一般社団法人チーム王冠代表理事)。ファシリテーター：水戸部秀利(医師・県民センター世話人)

参加費：無料

主催：東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター 022-399-6907

戦争を語り継ぐ上映会（6月）

「戦争を知らない子どもたちへ」

～沖縄戦・元少年兵の告白～ 沖縄北部のジャングルで米軍と戦った少年兵（護郷隊）がいる。戦後70年経ったいま、30人余りの元少年兵が初めて語った戦争の真実—少年たちは戦場で何を見たのか。証言とアニメドキュメントで伝える。

「目の前で幼なじみが撃たれ、倒れた。僕は彼を見捨てて戦闘を続けた。あの時、ぼくの心は異常だった…」(当時17才)。少年たちはなぜ戦場に送られたのか？子どもたちが戦争に利用されていった知られざる歴史。(2015年放送、100分)

日時：6月13（木）13：00～15：00 無料

会場：泉病院友の会ホール（泉区長命が丘2丁目1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会 378-3883

連絡先：泉病院友の会 378-3883

「女性ネットみやぎ」7周年記念

「原発事故から8年 福島現状と判決を迎える東電刑事裁判」

「女川原発再稼働の是非」が問われる今、あの福島原発事故と、その後を改めて問い直す。

日時：6月15（土）13：30～16：00 無料

会場：仙台弁護士会館4F大ホール

講師：武藤類子さん

参加費：500円

主催：女性ネットみやぎ

連絡先：022-215-3120 または 090-2983-6435(事務局本田)

第2回 命の水を守る全国をつどい in 宮城

1980年代から世界各地で進められた水道民営化は、企業の利益が優先され、料金値上げや水質の悪化を招いたとされ、「再公営化」の動きが目立っています。

水は命を支える共有財産、水は人権であり、利潤追求の対象ではありません。

日時：6月29（土）13：00～16：00

会場：東北学院大学押川記念大ホール 8号館5F

基調講演：橋本淳司さん(水ジャーナリス)、尾林芳匡さん(東京弁護士会所属弁護士)

プログラムⅡ 宮城からの報告 プログラムⅢ 全国からの報告

主催：「第2回命の水を守る全国をつどい in 宮城」実行委員会

連絡先：佐久間敬子法律事務所 022-267-2288 携帯：080-1673-8391(多々良)

連絡先：022-215-3120 または 090-2983-6435(事務局本田)